

# 聖徳太子 1400 年の祈り

古墳から飛鳥へ・聖徳太子歴史の舞台へ



写真左から「1993年法隆寺世界遺産への石碑」「法隆寺の大野前管長と児島講師」「金堂の本尊・釈迦三尊像」「金堂の壁画」撮影：児島建次郎さん

古墳時代の象徴は前方後円墳です。飛鳥時代に仏教が伝来します。シルクロードを  
通って中国から朝鮮半島、そして倭国へ。倭国では仏教を受け入れるかどうかで物部  
氏と蘇我氏が対立します。574年、聖徳太子(厩戸皇子)は生まれました。  
この時代は王権をめぐる争いが繰り広げられていました。その中で仏教受容をめぐっ  
て587年に物部氏と蘇我氏が対決し蘇我氏が勝利をおさめました。太子はこの時14  
歳で蘇我氏側の勝利に貢献します。こうして太子は歴史の舞台に登場します。

- |     |            |                          |
|-----|------------|--------------------------|
| 第1回 | 4月9日(土曜日)  | 日本でしかみられない前方後円墳をめぐって     |
| 第2回 | 4月23日(土曜日) | 大和の王権と鉄剣ワカタケル。石上神宮の七支刀   |
| 第3回 | 5月7日(土曜日)  | 聖徳太子の曾祖父・継体天皇即位の謎        |
| 第4回 | 5月21日(土曜日) | 蘇我氏の出自をめぐって              |
| 第5回 | 6月11日(土曜日) | シルクロードは仏教東漸の道            |
| 第6回 | 7月16日(土曜日) | 日本への仏教伝来・物部氏と蘇我氏の崇仏論争    |
| 第7回 | 8月20日(土曜日) | 厩戸皇子(聖徳太子)の誕生から歴史の舞台へ    |
| 第8回 | 9月17日(土曜日) | 587年の物部氏と蘇我氏の対決・その時厩戸皇子は |



講師 児島 建次郎さん(元NHKチーフアナウンサー・白鳳短期大学名誉教授)

会場 大阪府立中央図書館2階多目的室(東大阪市荒本北1-2-1)

定員 各回40名(事前一括申込、多数抽選、受講無料、座席指定)

時間 14時から15時30分(開場13時30分)

詳しくは裏面へ

**—連続8回講演会— 聖徳太子 1400年の祈り（講師：児島 健次郎さん）**

- ・**申込方法** FAX、インターネット（当館ホームページより申込み）のいずれか。第1回から第8回まで受講する一括申込になります。名前（ふりがな）・電話番号（FAX 申込みの場合は返信先の FAX 番号も）・メールアドレスを記入のうえ、下記までお申込みください。※グループでの申込及び重複申込は不可となりますので1名ずつお申込みください。
- ・**定員** 40人（事前一括申込・多数抽選・座席指定）※申込多数の場合は抽選となります。受講の可否については、受講票等にてお知らせいたします。（申込期間終了後、7日を過ぎても受講票等が届かない場合は、確認のため、お電話ください）
- ・**受講料** 無料

- ・**申込期間** 第1回（4月9日開催）
- 第2回（4月23日開催）
- 第3回（5月7日開催）
- 第4回（5月21日開催）
- 第5回（6月11日開催）
- 第6回（7月16日開催）
- 第7回（8月20日開催）
- 第8回（9月17日開催）

3月9日（水曜日）9時から3月23日（水曜日）17時まで  
※すべて受講できる方のみお申込ください。

※受講当日、発熱等の症状がある場合には参加を控え、咳エチケット、マスクの着用、手洗い、手指の消毒のご協力をお願いいたします。

※万一、館内で新型コロナウイルス感染が発生した場合には、来館者の安全確保のため、申込時に記入していただいた連絡先等の情報を、必要に応じて、保健所等の公的機関へ提供させていただくことをご了承ください。

※講演会の参加に際して、障がい等の状況により配慮が必要な方は事前にお知らせください。



**[アクセス]**

- 近鉄けいはんな線（Osaka Metro 中央線乗り入れ）  
荒本駅下車（1番出口）北西へ約400M  
長田駅下車（3番出口）北東へ約1000M  
東大阪市役所北側

問い合わせ先

**大阪府立中央図書館**

生涯学習事業担当

〒577-0011

東大阪市荒本北1-2-1

TEL 06 (6745) 0170 FAX 06 (6745) 0262

**[駐車場]**

○有料地下駐車場：120台/入庫後15分間は無料（平日は100円/60分、最大料金の適用なし、土日祝祭日は150円/60分、最大料金600円）

○詳しくは、次のホームページをご覧ください。

<https://www.library.pref.osaka.jp/site/central/>

**FAX 用申込書 FAX 番号06-6745-0262**

枠内に必要事項をご記入の上、この用紙をそのまま送信してください。（表裏にご注意！）

<b>◆受講日</b>	第1回から第8回のすべて		
<b>◆お名前(よみがな)</b>			
<b>◆電話番号</b>		<b>◆FAX 番号</b>	
<b>◆メールアドレス</b>			